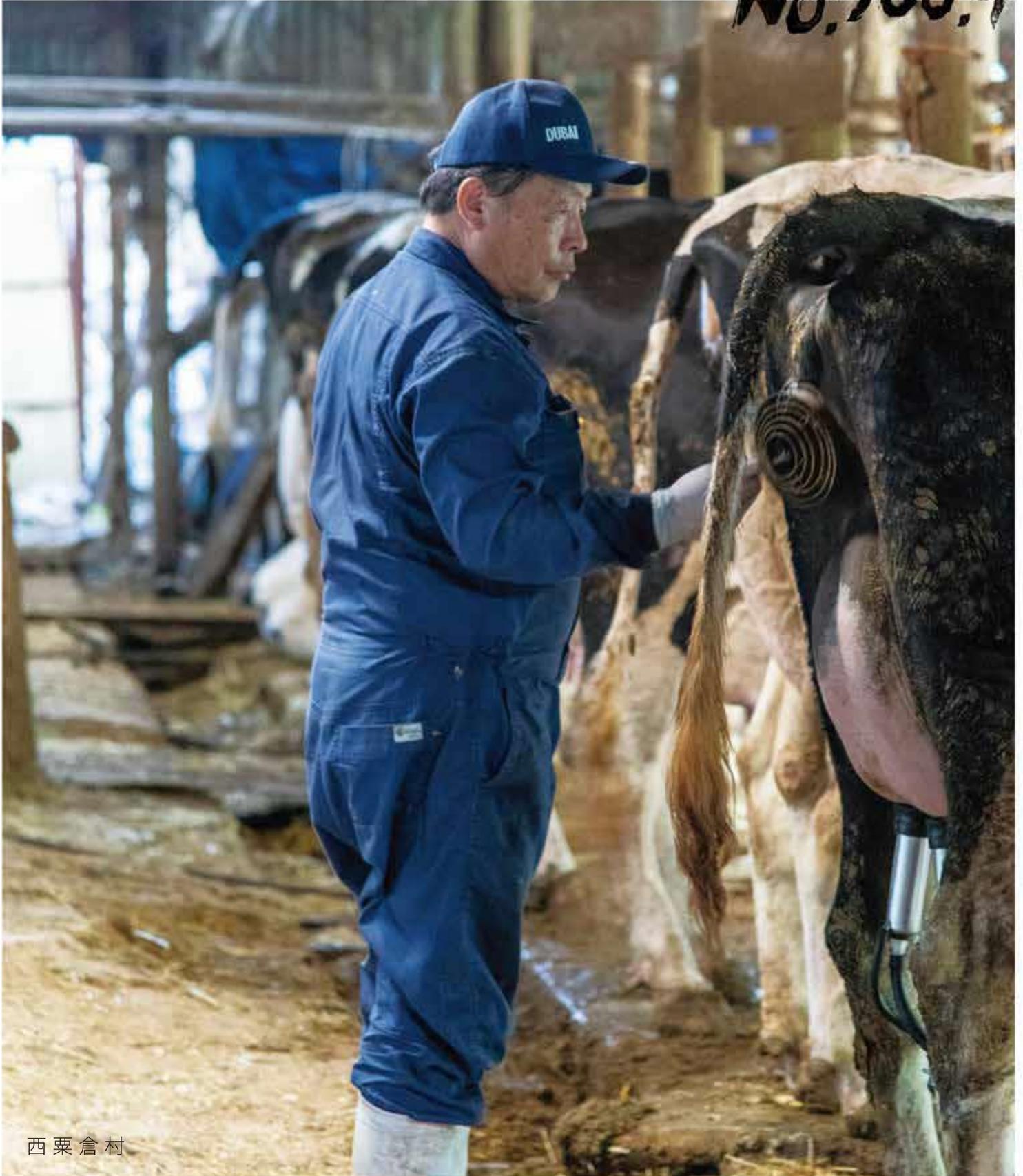


広報にしあから

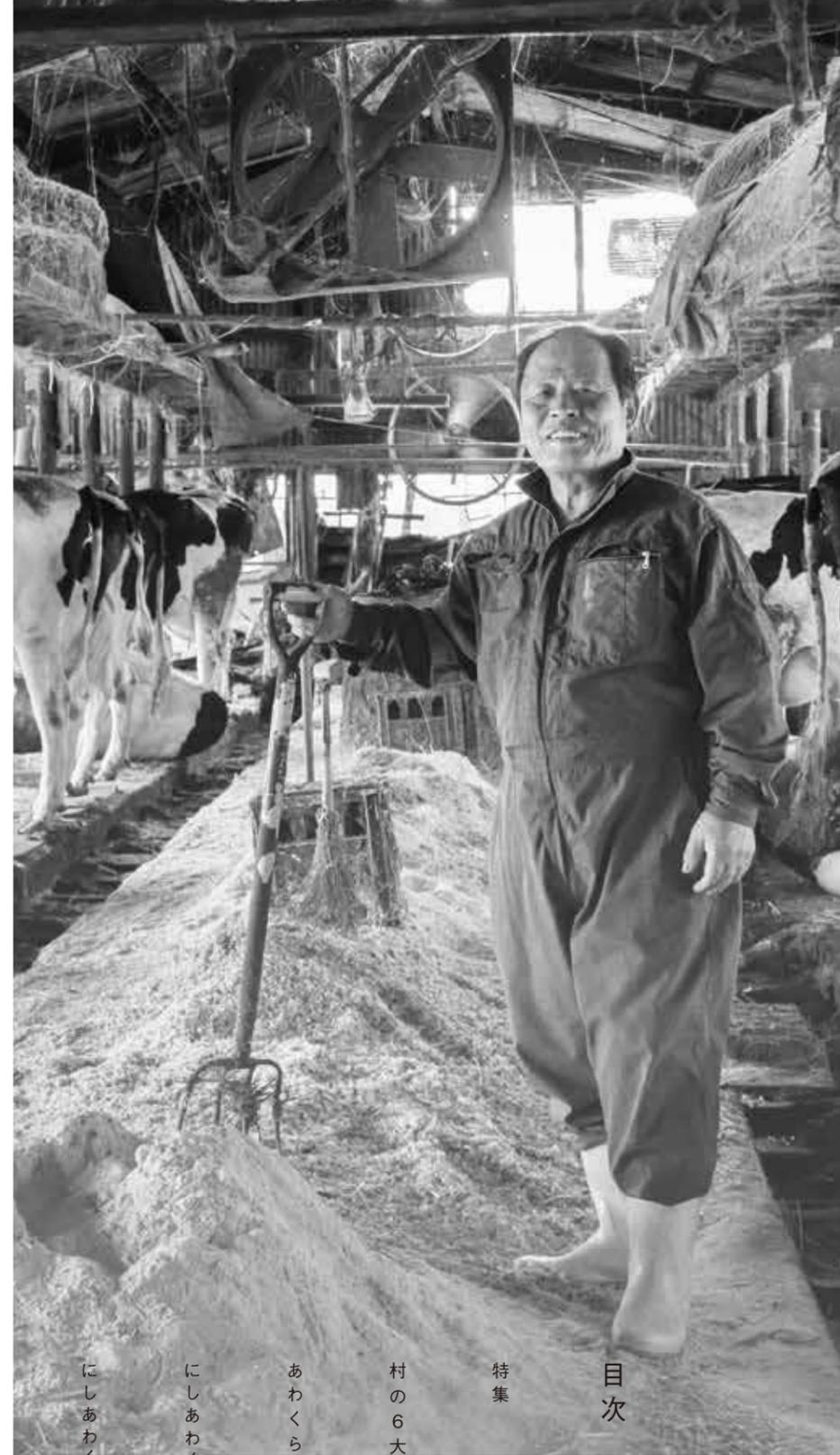
No.700.9





表紙の人

白岩秀之さん
Hideyuki Shiraiwa



特集

覚悟と誇り

西粟倉村別府地区で畜産業を営まれている白岩秀之さん。どうしても林業が目されがちな西粟倉村ではありますが、今から約60年前の昭和36年、村内でも本格的に畜産がスタートしました。白岩さんのされている酪農は岡山酪農の中でも一番小さい規模。しかし、村内では保育園の子どもたちのお散歩コースになっていたり、小さな頃から酪農に触れる大事な機会にもなっています。約46年に渡り畜産業に携わられている白岩さんに、西粟倉村の畜産業の変遷や、村内ならではの飼育方法、そして「この特集をみて畜産業をやってみたい人が現れてほしい」という想いと共に、これからの畜産業についてお話を聞きました。

覚悟と誇り

目次

| | | | |
|-----------|-------|----|----|
| 特集 | 覚悟と誇り | 3 | 9 |
| 村の6大ミッション | | 10 | 13 |
| あわくら会館 | | 14 | 15 |
| にしあわくらっ子 | | 16 | 17 |
| にしあわくら年表 | | 20 | 21 |
| 村からのお知らせ | | 22 | 29 |
| 社協だより | | 30 | |
| その他 | | 32 | |

そもそも酪農とはどんなことをするのか、白岩さんに一日のスケジュールを聞いてみました。

「いつもだいたい朝の3時半に起きます。4時前から牛舎に向かい、牛舎の清掃をしたり牛にエサをやります。寂しいのでクラシックやラジオを聴きながら(笑)そして5時頃から搾乳を開始。7時頃まで作業し、身支度をして9時頃から今度は稲作りの作業を始めます。お昼はわりとゆっくりしています。夕方4時頃から再び牛舎へ。堆肥をとったり牛舎の清掃をして、エサをやり、夜7時頃作業を終えます。」

と、まだ夜が明けていない早朝から日暮れまでのハードなスケジュール。昔は早起きながらもすごく苦だったと話

こし貧血になる原因の一つになつてしまうそうです。

また、堆肥を作るにあたり、牛の敷き材に村内企業「ようび」の製品の製造過程で出るおがくずを使用されています。スギ・ヒノキの木くずは早く腐り、水分調節に優れているので堆肥作りに適しています。こうした畜産の一辺にも西粟倉村の森林が有効に取り入れられていることを知り、林業、畜産業、農業と、ここでも繋がりができていることに

気づかされました。

西粟倉村の酪農

白岩さんが持たれている資料によると西粟倉村で本格的に酪農がスタートしたのは昭和36年。村内で20戸ほど酪農をされている方がおられたそうです。その頃、西粟倉の農協が蒜山からジャージー牛を各農家に2頭ずつ導

されていた白岩さんですが、今ではすっかり早寝早起きが習慣になっているようです。休日も平日も関係なく毎日の作業をこなされている姿からは、命を預かっている責任感と牛達への愛情がひしひしと伝わってきました。

村内ならではの工夫

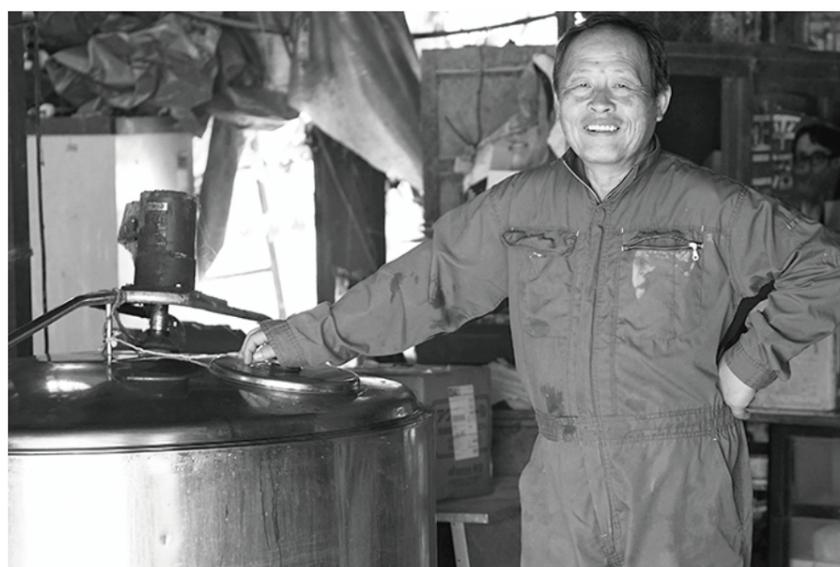
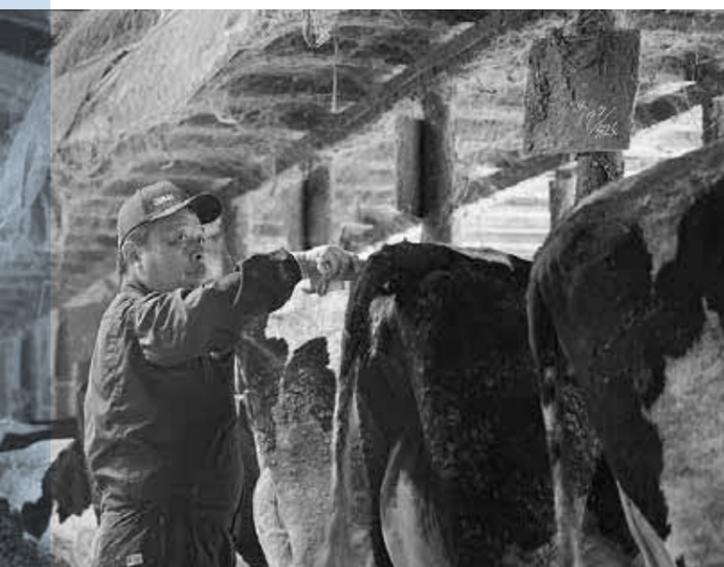
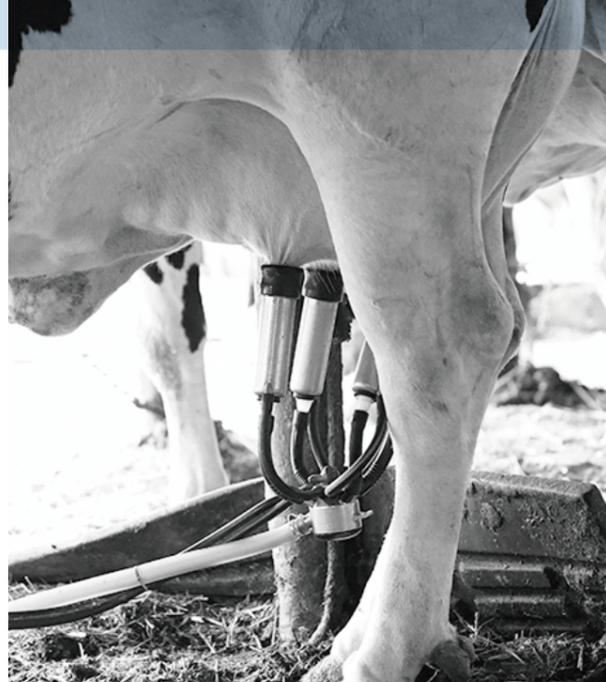
牛に美味しいお乳をだしてもらうためには工夫も必要です。牛はとても繊細で、ストレスを感じやすい動物であるため、特に夏は暑さで弱り、エサを食べなくなってしまうことも。そのためエサは涼しい時間帯に、少しずつ回数を増やして与えるなど、常に牛にストレスを感じさせない飼育を心がけておられます。ちなみに西粟倉村でよく採れる山菜「わらび」は牛にとっては大敵です。わらび中毒を起

入したのが始まりです。酪農が始まった当初は村内全体で搾乳した牛乳を学校給食の時に飲んでもらう事業もあったようです。その後ジャージー牛からホルスタイン種に転換されていきながら昭和44年頃には西粟倉村に約100頭の乳牛が飼育されていました。当時は経済的にも酪農はよかったので酪農家戸数も安定しており、昭和45年には15戸ほどあり、酪農家戸数は減りつつも、一戸あたりの牛の頭

これからの酪農

昭和40年頃白岩さんが酪農を始められた頃は、日本人は栄養不足で動物性タンパク





朝3時半
起床

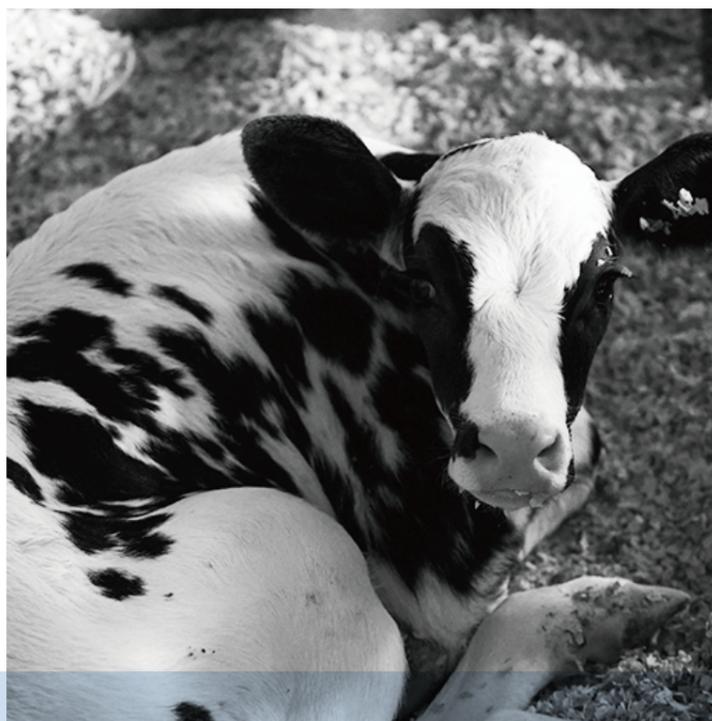
夕方7時
帰宅

朝4時前～7時
牛舎
掃除、餌やり、搾乳

夕方
4時～7時
牛舎

掃除、餌やり、
搾乳、その他

9時
農業





の需要が非常に高まっていた。乳価も毎年上昇し、酪農だけで生活が送れていたそうです。

当時は搾乳を行い、牛乳を出荷することが主でしたが、今の時代、そしてこれからの酪農は変わっていく必要があると白岩さんは言われます。

「僕らがやってきたことは搾乳することだけだけれど、これからは酪農も6次産業化していくのだろうな。自分で作って、自分で加工して、製品にする。そして作っても人に任せて売るのはなく、自分で価値を決めて販売する。そういう農家になる必要があると思う。」

農家としてお米も作られている白岩さん。牛乳を生産する過程で堆肥ができる。その堆肥を西栗倉の田んぼに還元する。そしてその田んぼで栽培されたお米をみんなに食べてもらう。こうして白岩さん自身も西栗倉の酪農から一つの新

たなサイクルを生み出されています。酪農も一つのことにとらわれず、時代やニーズに合わせて臨機応変に対応する必要があります。それが分かれます。それと同時にこれから様々な形に変えていける、自分のやりたいことに繋げていける可能性が多くあることも感じました。

使命感と責任感

白岩さんが酪農を始められたきっかけを聞くと、「子どもの頃から大人になって西栗倉村にしていると決めていました。農業学校を卒業後すぐに家業であった酪農を始めました。都会に憧れることはまずなかったですね。」と、西栗倉村に居続けると

いう幼い頃からの想いを変えることなく、今まで西栗倉で酪農業に携わられています。そこまで酪農を続けられてい

る理由もお聞きしました。

「基本的には一人だから、代わりもないし、風邪をひいたときや怪我をしたときは大変でした。でも、休むときは辞める時だと思ってやっています。他の人がいれば甘えもできてしまふけれど、自分がしないといけないという覚悟があるから続けられています。そういう覚悟があれば絶対にやれると思っています。」

「思わず、かっこいいですね」と声を漏らす私たちに、「いやいや、逆に格好悪いんです。代わりもないし、休みもないブラック企業だから。」と笑いながら話す白岩さんは

大変な覚悟をされながらも、酪農という仕事を楽しみ、誇りに思われているように見えました。

最後の仕事は後継者探し

広報よりお知らせ

6月号から「村の元気」をコンセプトに「広報にしあわくら」を作成しています。「村の元気な人」を取材し、こんな人が村にいるんだという気づきや、みなさんに元気を届けたいという想いで表紙と連動した特集企画を開始しました。タイトルロゴと表紙の色もあわせて表現を

変更していきます。元気を届けたい方、こんな特集をしてほしいという方は、ぜひ村民掲示板に投稿をお願いします！村民のみなさんへ西栗倉村の情報と共に元気を届けられる広報誌でありたいと考えていますのでご協力よろしくお願います。

次回の「表紙の人」

栗倉神社獅子舞保存会のみなさんです。伝統芸能の継承についてや、10月の本番に向けて練習されている様子を取材しました。



現在、全国的に畜産農家が後継者不足に悩まされています。

新規で畜産を始められる方もものすごく少ないようです。そんな中で白岩さんは、「自分の最後の仕事はこの畜産の後継者をつくることだと思っている」

と言われます。中には、これから畜産を始めたい、けれどどう始めていいかわからない人もいます。そのような人達には、

「始めたいと言ってきてくれる人がいればもちろん受け入れます。何かきっかけができればいいですが、このままだと西栗倉から牛がいなくなってしまうので。誰かどういう形でもいいので続けていってほしいです。」

と話されています。西栗倉村での畜産業。牛という生き物の命を預かる覚悟と責任は重くのしかかるかもしれません。しかし、白岩さんからのバトンを受け継いで、

白岩さんのインタビューでも、これからの畜産業は自分で作り、加工して、販売する6次産業化への変化が重要となることや、乳牛だけでなく肉牛の飼育も行う等たくさんの可能性に触れられていました。

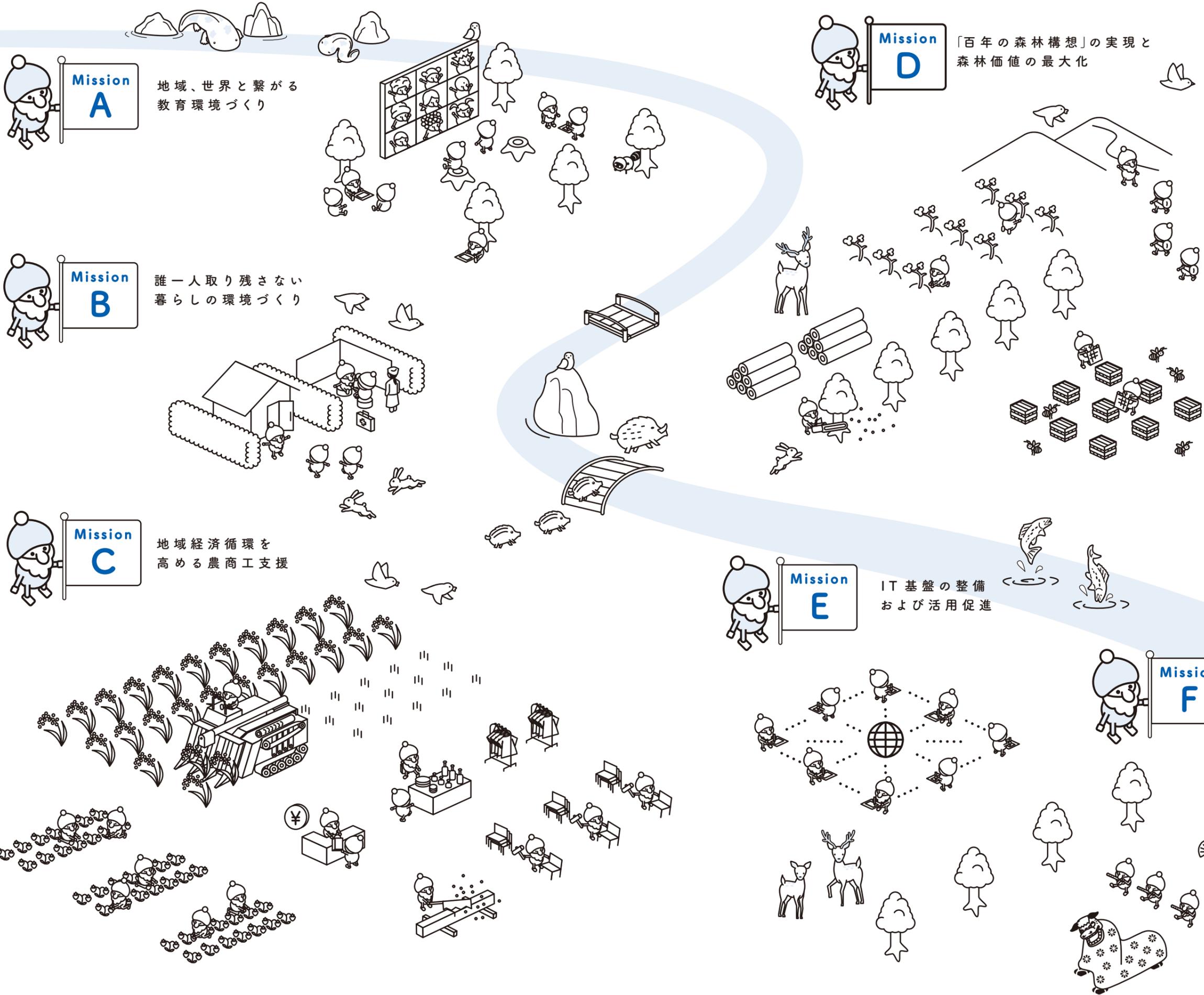
畜産業に興味がある。始めたい方は西栗倉村役場へお問い合わせください。

西栗倉村産業観光課
0868(79)2233

Mission A～F

村の6大ミッション

未来をもっと暮らしやすくするための6つのミッションをかかげました。



Mission A
地域、世界と繋がる
教育環境づくり

Mission B
誰一人取り残さない
暮らしの環境づくり

Mission C
地域経済循環を
高める農商工支援

Mission D
「百年の森林構想」の実現と
森林価値の最大化

Mission E
IT 基盤の整備
および活用促進

Mission F
地域資源・人をつなぎ、
つながりを産む

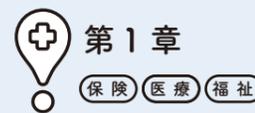


第2章

全ての村民が笑顔になる、
未来志向のむらづくり

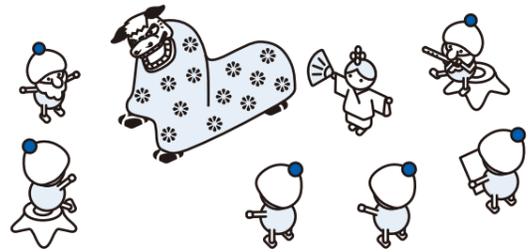
教育 文化

※3~5章については、
順次お伝えします。



地域を知ろう!

広報機会を増やし
情報を知る機会を増やす



年12回

文化に触れ、継承する環境づくり

村の伝統的な行事や信仰の価値を再認識し、後世に継承していく為に情報発信を積極的に行います。幼稚園や小学校の授業では、「百年の森林構想」やタタラ場について学ぶことで、村への愛着や誇りを持ち、暮らしに役立て、次の世代に繋げていきます。

10 10年で伸ばしたいこと [令和3年~12年]

地域資源の掘り起こしと磨き上げ。
地域の文化を日常のつながりにつなげる。

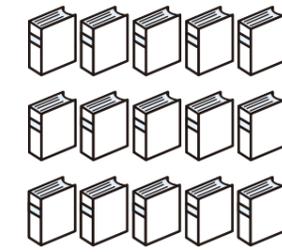


生涯学習講座の
1年間での
実施回数

136回

たくさん読もう!

図書館の
村民1人あたりの
年間貸出冊数



15冊

社会とつながるきっかけづくり

様々な情報が集まる複合拠点としてあわくら会館・図書館が完成し、本の貸出冊数も増加しています。村主体でイベントを行い、活動の成果を発表できます。あらゆる世代がいきいきと楽しみながら利用したくなる講座やイベントを増やしていきます。

10 10年で伸ばしたいこと [令和3年~12年]

あらゆる世代が社会とつながりを持てる事業・プログラムの拡充。
村民が活動を発表できる場の村全体での創出。



参加しよう!

地域の人に参加できる
小中学校の活動及び授業数



年45回

質の高い学校教育の推進

多様性を認めつつ、地域と世界を意識し、オンラインによる遠隔授業を取り入れるなど、西粟倉ならではの質の高い教育を進めていきます。子どもたちが自分らしく生きる力を育む教育活動に取り組んでいます。子どもたちが学びの中で生きる力を身につけ、心豊かに育つ事ができるよう、地域の人たちにも参加して頂きながら学校運営を進めていきます。

10 10年で伸ばしたいこと [令和3年~12年]

ICT環境の整備と特色ある教育内容の相乗効果による、村ならではの教育。
環境の充実。



参加しよう!

1年間に実施する
スポーツ大会やスポーツ塾の
参加者数(現在451名)

550名

増やそう!

子どもが所属する
スポーツ団体数



12団体

スポーツに出会う環境づくり

みんながスポーツや運動を日常的に楽しみ、健康でいきいきと活動できるように、スポーツ塾を実施しています。それにより幅広い世代で運動人口が増加しています。自宅で取り組める運動や、それぞれに合った運動の推進、必要な場所、用具を増やしていきます。

10 10年で伸ばしたいこと [令和3年~12年]

外出できない人や運動が苦手な人でも続けられる運動週間づくり。





あつまる、つながる、やってみる

あわくら会館



あわくら会館で
行われる
「生きるを楽しむ」
イベント・活動

「地球交響曲 (ガイアシンフォニー) 第三番」 上映会開催しました！

7/30(金)～8/1(日)に『地球交響曲(ガイアシンフォニー)第三番』上映会を3日間計4回、開催しました。

たくさんの方にご来場いただき、「地球を大切に自分を大事に丁寧に生きたい」「今、とてもすがすがしい思いです。」「感動して言葉にならなかった」など、本当に素晴らしい感想をたくさんいただきました。

ご来場くださいました皆様、お手伝いくださった会館サポーターの皆さま、本当にありがとうございました。



定例のイベント

「頭イキイキ音読教室」

■日時：9月8日(水)10:30～11:00

「あわくら俳句教室で俳句作りを学ぼう！

■日時：9月18日(土)13:30～15:30

「ちよきちよきの会」

■日時：9月26日(日)10:00～12:00

あわくら会館「夏休みの一日」を ご紹介します！

「読書感想文攻略講座」

7/30・8/3の2日間にわたり読書感想文攻略講座を行いました。7/30は読む本を決め、8/3は実際に読書感想文を書きました。講座内で書き終わる子もおり、充実した時間を過ごせたようです。



「楽しいおはなし会」

8/6に読み聞かせボランティアによるおはなし会が行われました。幼稚園部門と小学生部門に分かれそれぞれ読み聞かせや手品や手遊びを楽しみました。



あわくら俳句メール教室開設

毎月第3土曜日に開催されている「あわくら俳句教室」の併設教室で、広く俳句に親しんで頂く為の「メール」での個別指導です。地域の内外、キャリアは問いません。また、会費などを求めることはありません。

■俳句に対する疑問、質問、作った俳句の講評、添削

■期日、期限はありません。

あなたの顔はわかりません、自由にメールしてください。

個人情報の必要はありません。アドレス・ハンドルネームは講師のみ把握します。

講師メールアドレス
mytorcya@yahoo.co.jp
講師ハンドルネーム
マイトレーヤ

※詳細はあわくら会館まで



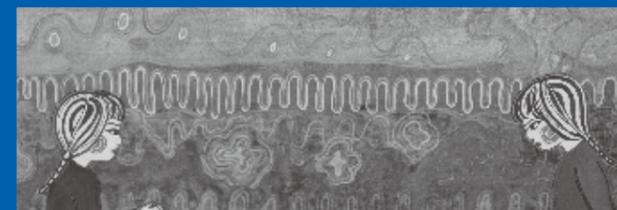
アキノイサム絵本原画展 『ブンク マイんチャ』のお知らせ

1968年に第二回世界絵本原点金牌を受賞した、画家アキノイサム氏の絵本「ブンクマイんチャ(ネパール民話)」の原画展を開催します。岩絵の具で描かれた力強い作品です。絵本には反映されにくい原画の迫力をお楽しみください。

最終日には、国立民族学博物館・研究員工藤さくら氏によるギャラリートーク「ブンクの生まれた場所ネパール」そして、作家・秋野和子さんにイサムさんのお話をさせていただきます。詳細は館内チラシなどをご覧ください。

■日時：10月6日(水)～10月31日(日)

■場所：あわくら会館 東1・2 入場無料



村民講師企画

「麴と酒粕を使いこなす」

麴と酒粕の美味しさの理由や使い方を実際に体験しながらお話しします。

■日時：9月25日(土)14:00～16:00

■講師：道前 理緒さん(酒うらら)

■参加費：2,000円(材料代)

■定員：10名(要申込)

■持ち物：300mlのタッパー3つ



図書館の新刊情報

一般書

「白光」 朝井まかて / 著

「明日は結婚式」 小路幸也 / 著

「幸いなるハリー」 イーディス・パールマン / 著

児童書

「梨の子ペリーナ」 イタロ・カルヴィーノ / 著

「山をつくる」 菅聖子 / 著

「もりの100かいだてのいえ」 いわいと / 作・絵



その他の新刊は、あわくら図書館HPまたは館内設置の図書検索システムをご覧ください。

■あわくら会館ご利用案内

あわくら会館 西粟倉村影石33-1

開館時間 8:30～22:00

あわくら図書館(あわくら会館内)

開館時間 10:00～18:00

休館日：祝祭日、毎月最終月曜、年末年始(9月は20日、23日、27日が休館日)

■問い合わせ先

あわくら会館・図書館 TEL: 0868-79-2116

教育委員会事務局 TEL: 0868-79-2216

お知らせ・蔵書検索はホームページをご覧ください。

■あわくら会館・あわくら図書館の詳細はHPまたは館内に掲示したチラシ、Facebookページをご確認下さい。参加費の明記がないものは無料です。



保育園

暑い夏も元気に水遊び！
どろんこ遊び！

今年も園庭のひまわりが太陽のような元気な花を咲かせました。夏は待ちに待った水遊びの季節です。保育園では夏ならではの遊びを水分補給と休息をとりながら、思いっきり楽しみました。

「水遊びしよ〜。お外行くよ〜。」と声をかけると遊んでいたおもちゃをさっと片付け、楽しみに園庭に出ます。最初は、顔に水がかかると嫌な子もいましたが、遊びに夢中になると水をかけあつたり、的めがけて水鉄砲で水をかけたり、水のシャワーでは「雨だ〜！」と言いながら水の冷たさや心地よさを楽しんだり、園庭では子どもたちの楽しそうな声が響き、笑顔がはじけていました。



また、砂場にも水を入れて、どろんこ遊びを楽しんだり、シャボン玉や泡遊びをして手足だけでなく、全身でダイナミックに色々な感触を楽しんだ夏でした。

幼稚園

げきあつ
スーパーパーおまつりごっこ

7月16日(金)、園内でおまつりごっこをしました。名前子どもたちが考えた「げきあつスーパーパーおまつりごっこ」です。

この日は、朝から浴衣や甚平もしくは好きな服で来てほしいことになりました。お店は、的当て、魚釣り、お面屋さん、アイス屋さん、ジュース屋さんがありました。ぞう組が主に店番をし、大活躍でした。

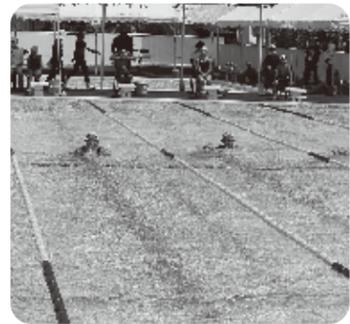
事前に配った一人一枚の券を使って、みんな思いっきり楽しんでいました。最後に、クラスごとにお菓子まきをして、みんなできっぱいいお菓子を拾いました。



小学校

「努力は、結果に表れる」
思い出に残る美・英ブロック
別水泳記録会

7月29日(木)、2年ぶりに行われた美・英ブロック別水泳記録会へ参加しました。大会への参加は、子ども達にとつて初めての貴重な経験となりました。西栗倉小の参加人数は61人。100m種目への参加は約70%が西栗倉小の子も達でした。記録会で100mを泳ぎ切った、記録が伸びたという成功体験が子ども達の自己肯定感を高められると考え、100m種目を勧めました。結果を「ベスト5」で見ると、25m自由形は3人、50m自由形は2人、50m平泳ぎは2人、100m自由形は5人、そして100m平泳ぎは4人という好成績でした。



更新することができました。水泳の授業開始が3週間も遅れ、十分な練習時間がとれない中で、子ども達は目標をもって努力し、種目優勝や自己新記録という結果を残すことができました。2種目で優勝した児童の「言われたことをやり切り、自分の力を全部出せたのが良かったです。」という言葉が印象的でした。

中学校

合同運動会に向けて始動！
中学校スローガン
「驚心動魄〜西栗倉を一つに」

7月13日に合同運動会に向けての色別会議を行いました。運動会では、全校生徒が縦割りで3チームに分かれて競います。まずは、それぞれのチームの色を決定しました。実行委員会が楽しく工夫を凝らした決め方で大いに盛り上がりました。その後、色別にスローガン、係、アピールの曲決め等を行い、いよいよ運動会へ向けて各チームがリーダーを中心として始動しました。

7月19日の終業式後、二日間の登校日を経て夏休みに突入しました。1・2年生は、暑期中、部活動に励みました。3年生は、学校開放を利用して自主学習を続けた人がいました。

8月10日に台風一過後の校舎点検で、スポ少ソフトボール部からのうれしい

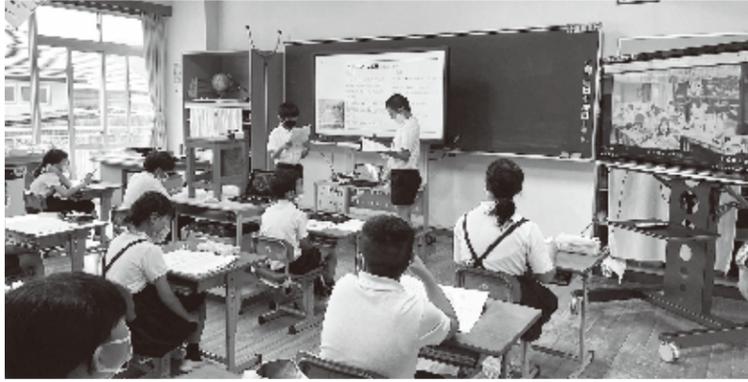


プレゼントを見つけました。村民体育館とトイレを掃除している中学生に対して、トイレトパーパーに素敵なメッセージを添えてくださっていました。ありがとうございました。

特色ある教育通信

ふるさと自然や人に学び、子どもたちの生きる力を育む西栗倉ならではの教育プログラム

「そんな場所もあるんだ！」
他地域の小学生とのオンライン交流



7月15日、西栗倉小学校の4年生が勝田小学校の4年生とオンラインで交流し、これまでのふるさと元気学習について発表しました。

西栗倉小学校の児童は、学んできた森林のことについて勝田小学校の児童に伝えました。2、3人1グループで、話していない人もスライドの指差しなど、協力しながら説明していききました。1学期に学んだ人工林と天然林の違い、広葉樹と針葉樹の違い、また、3年生のときに学んだあわくら温泉についても触れ

ました。森林が多い地域の特徴や、森林の活用、森林の大切な視点から「西栗倉の森林」について発表することができました。発表を聞いた勝田小学校の児童たちからは「森を大事にしていきたいと思った」などの感想が出ました。

勝田小学校の発表は、美作にあるおすすめスポット、例えばサーキットや農園など、1人1か所ずつ紹介してくださいました。発表を聞きながら、「あ、ここ行ったことある！」「そんな場所もあるんだ」と話していた様子を見ると、美作市にある知らない場所をたくさん知ることができたようでした。

工夫をこらした発表の後、お互いに質問や感想を出し合いました。西栗倉の児童たちに比べて、勝田小学校の子どもたちは感想や質問がたくさん出てきていることに「いっぱい発表ができてすごい」と言って



いる子もいました。交流を通じて、違う地域の同年の児童たちからの気づきや学びがあったようです。2学期以降この経験を活かして自分の考えや思ったことをたくさんの人に伝えられるように学習を進めていってほしいと思います。

(教育コーディネーター 今井晴菜)

SDGs 未来都市にしあわくら 村の未来を創る、考える

西栗倉の川から村を知る、川の生き物調査し隊！

8月7日(土)、SDGsイベント「川から村を知る、川の生き物調査し隊！」をあわくら旬の里隣の川にて開催しました。今回はその様子を詳しくお伝えします。

調査開始早々にオオサンショウウオを見つけ子どもたちも大人も大盛り上がりでした。生き物に詳しい大人や川遊びに詳しい大人が子どもたちに付き添い、水中生物の捕り方、扱い方を指導しながら夢中になって調査してくれました。このような機会を作ること、大人も楽しみながら知恵・知識を發揮していただけた場になったことも合わせて良かったと思います。水生生物の観察には、神戸大学の佐藤先生にオンライン

で指導していただきました。生き物たちを图鉴や資料と見比べて、どんな種類が何匹いるか、わからない生き物があれば佐藤先生に質問して、同時に知識も教えていただきました。一例をご紹介します。

- ・ヨシノボリは本来海に行くけれど、カワヨシノボリは海に行くことをやめた種類である
- ・カワゲラは酸素が少ない川では呼吸をするために腕立て伏せをする

などです。

結果は、16種類、稚魚を含め約180匹の生き物が確認できました。水質指標生物の表を元にすると綺麗な山地溪流に住む生き物が多数確認できました。また水の中の物質の濃度を調

第15話



川を育むことに繋がっていることが実感できました。来年以降も毎年調査を積み重ねていき、川や森について関心を持つ子どもが増えることを願っています。

西栗倉村地方創生推進室

▼パケットによる物質濃度

| | 若林原生林 | 旬の里下の川 |
|-----------|-------|--------|
| 化学的酸素要求量 | 6 | 4 |
| アンモニウム態窒素 | 0.2 | 0.4 |
| 亜硝酸態窒素 | 0.02 | 0.02 |
| リン酸 | 0.02 | 0.05 |

▼調査で発見した生物たち

カジカガエル・アブラハヤ・カワニナ
カクツツビケラ・カワヨシノボリ・ヒゲナガカワトビケラ・ヒラタカゲロウ
コヤマトンボ・カワゲラ



「広報にしあわくら」創刊700号記念

広報と共に振り返る西粟倉村

ついに「広報にしあわくら」が700号を迎えました。

これまで発行してきた広報と共に西粟倉の出来事を振り返ってみましょう！



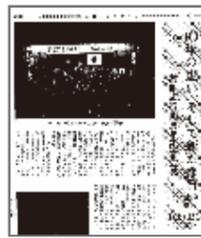
へき地電力不足の解消を図ることを目的に西粟倉発電所完成。



国民宿舎あわくら荘完成。旧影石小学校で式典が行われた。



5月16日
スポーツ少年団結成。「スポ少」の始まり。



村政施行
100周年



影石小学校・西粟倉小学校が統合。



黄金泉がオープン。
同年にはあわくらんどもオープンした。



地域熱供給システムの
利用開始。



西粟倉村が「環境モデル未来都市」に選定される。



あわくら図書館
リニューアルオープン



6月役場新庁舎
建設完了。
あわくら会館
全館オープン!!

令和3年

6月号から
デザイン変更
9月号
第700号発刊!!

昭和

35年
1月

41年

46年

55年

63年

平成

元年

2年

8年

11年

16年

17年

20年

25年

29年

令和

元年

2年

1月号
第1号発刊
役場にある一番
古い広報誌



8月号
第100号発刊



1月号
第200号発刊



5月号
第300号発刊



9月号
第400号発刊



1月号
リニューアル



5月号
ロゴ変更



1月号
第500号発刊



5月号から
デザイン変更



1月号から
デザイン変更
5月号
第600号発刊



かかりつけ医を持ちましょう

Q. かかりつけ医って？

かかりつけ医とは、あなたや家族が健やかに暮らすためにいつでも気軽に相談に応じ、健康を守る手助けをしてくれる身近な医療機関のことです。

<かかりつけ医を探すポイント>

- ①近くて通いやすいこと。
- ②何か不安な時に相談できる医師であること。



<かかりつけ医を持つメリット>

- ①専門分野に関わらず様々な健康問題に対して相談できます。
- ②介護が必要になった時、必要な「主治医意見書」を記載したり、本人の意思や思いに沿って地域包括支援センターやケアマネジャーと連携をとり、介護の情報を治療方針に反映する事ができます。
- ③普段から患者さんの健康状態や病歴、家族関係、家庭環境等多くの情報をもっているため、もし大病院受診の必要性があれば、最善の医療と一緒に考える事ができます。
- ④問診療を行うことで在宅での看取りに繋げることができます。

西粟倉診療所では地域の方が安心して安全に暮らして頂けるようにケアマネジャーや地域包括支援センター、通所介護事業所などと定期的に話し合い連携をとっています。

また、受診が困難な方には往診や訪問診療(定期的な自宅診察)も行っておりますのでお気軽にご相談ください。

お問合せ：西粟倉村国民健康保険診療所 79-2220

健診結果相談会のお知らせ

結果相談会では、健診結果の見方や健康づくりについての相談、健康講座等についてお伝えします。健診結果を活かし、心身の健康を維持・向上しましょう！

日程：10月14日(木)・15日(金)

時間：9時30分～18時30分

場所：いきいきふれあいセンター

*あわポのポイント付与対象です。(500ポイント)

*人間ドックや職場健診、医療機関で健診を受けられた方もぜひご利用ください。

お問合せ：西粟倉村保健福祉課 79-2233

新型コロナウイルスワクチン接種について

■ 予約方法

岡山県内の医療機関が実施している個別接種をインターネット又は電話で予約できます。個別接種は県内であれば、住所地以外でも接種することができますので、接種を希望される方は接種券をご用意のうえ、下記の方法により予約ください。

- ① インターネット予約 岡山県新型コロナウイルスワクチン接種
共通予約システムから予約

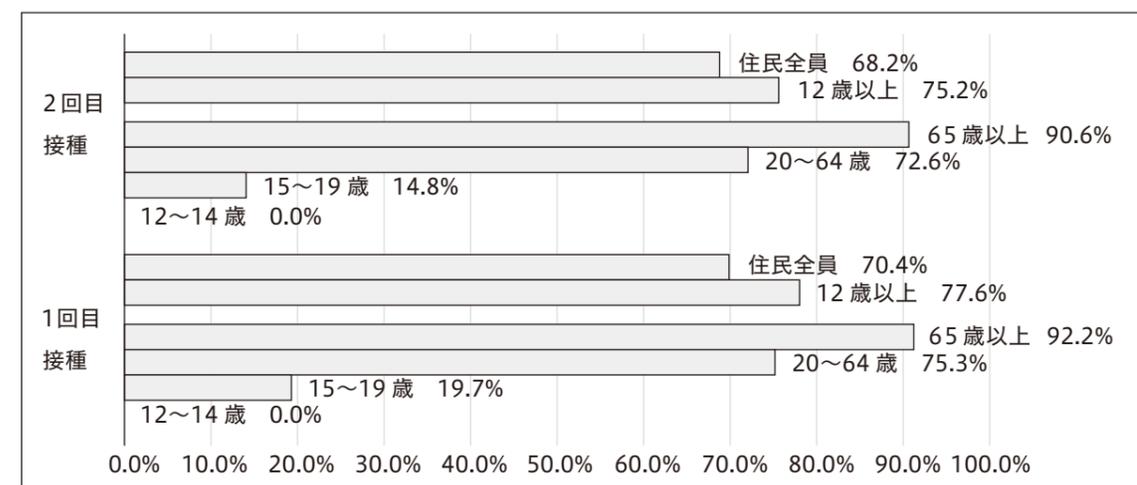


- ② 電話予約 西粟倉村新型コロナワクチン予約センター(西粟倉村保健福祉課)
電話番号：0868-79-2233
受付時間：平日の8時30分から17時15分
※ ①岡山県共通予約システムの代行入力となります。

■ 接種率

国が提供する「ワクチン接種記録システム(VRS)」に登録された数値(8/31現在)を基に、住民異動等を考慮し算出しています。20歳以上で接種を希望される方への接種は、概ね7月末で完了しています。

西粟倉村ワクチン接種率 8/31現在



このワクチン接種は、新型コロナウイルスに感染しても重症化や死亡のリスクが軽減されることが第一の目的です。全国的に感染が拡大していますが、海外や国内のデータではワクチンの効果を実証されつつあります。

村の20歳以上の方のワクチン接種は、皆様のご協力により混乱もなく、全国でも早い時期に概ね終わることができました。今後も油断することなく、マスクの着用、手洗い・消毒・3密を避ける等、新しい生活様式を守って生活しましょう。

お問合せ：西粟倉村保健福祉課 79-2233

産後ケア事業を開始しました！

令和3年4月1日より、産後ケア事業を開始しています。産後ケア事業は、出産後、体調や育児に不安のあるお母さんが安心して子育てができるよう、お母さんのところからだのケアや育児サポートなどを行います。対象のお母さんと赤ちゃんは、西粟倉村が委託する医療機関や助産所で宿泊や訪問によるケアや相談を受けられます。

| | |
|-----------|--|
| 母乳相談 | 助産師がご自宅に訪問し相談に応じます。 |
| 産後ケア(宿泊型) | 西粟倉村が委託する医療機関や助産所で宿泊し、心身のケアを行います。 ※赤ちゃんのきょうだいの利用はできません。 |

詳しくは役場ホームページをご覧ください。保健福祉課までお問い合わせください。

お問合せ：西粟倉村保健福祉課 79-2233 担当：上野

「あわくらポイントサービスを使ってみよう！」 あわポ

「あわポでエールプロジェクト」始めました！



6月から開始したあわくらポイントサービスの一環として、貯まったポイントを交換した「あわポギフト券」を、村内の子どもの活動や教育を支援することを目的としたプロジェクトへの寄附に利用できる「あわポでエールプロジェクト」を始めました。

プロジェクトを企画し、応募頂いた団体は、村民の方があわポギフト券に交換したポイント(1ポイント=1円)を、100円単位から寄附金として集めることができます。「〇〇にチャレンジしたい!」という子ども主体のプロジェクトや、「子どもたちのクラブ活動に〇〇を提供したい!」といった大人主体のプロジェクトまで、幅広いプロジェクトが対象です。

現在、プロジェクト参加団体を募集中です！募集要項、応募書類はあわくら会館あわポコーナー(役場入口前)と、役場ホームページにて公開しています。皆様のご応募をお待ちしています！

お問合せ：西粟倉村地方創生推進室 79-2221

令和3年度 西粟倉村高齢者福祉大会

今年も、下記の日程で高齢者福祉大会を開催します。昨年同様に新型コロナウイルス感染拡大防止のため、規模を縮小しての開催とはなりますが、米寿をはじめ、村内でご活躍の高齢者の皆さんをお祝いさせていただきます。

なお、新型コロナウイルス感染症の状況により、中止となる場合があります。

| | |
|----|--------------------------------------|
| 日時 | 9月26日(日) 9:30~11:30頃 |
| 会場 | 西粟倉小学校体育館 |
| 内容 | 米寿、頌徳、老人クラブ連合会長賞等の表彰、西粟倉小学校児童による合唱、他 |

例年通り、送迎バスも運行します。ご希望の方は運行表でご確認ください。

<送迎バス・乗車運行表>

| | | | | | |
|-----|---------|------|------|-----------|---------|
| 大茅 | 萩原貞美様宅下 | 8:30 | 引谷 | 小松組前 | 8:40 |
| | 大茅公民館前 | 8:35 | | 小椋洋一様宅前 | 8:45 |
| | 岸本製材所前 | 8:40 | 中土居 | 公民館前 | 8:55 |
| 坂根 | 安妻欣二様宅前 | 8:45 | | オリーブ前 | 9:00 |
| 猪之部 | 大谷口 | 8:50 | 下土居 | 庄境橋北前 | 8:45 |
| | あわくら温泉駅 | 8:55 | | 下土居消防機庫北前 | 8:50 |
| 塩谷 | 新田哲子様宅前 | 8:30 | 筏津 | 公民館前 | 8:40 |
| | 公民館前 | 8:40 | | 知社 | 清水早苗様宅前 |
| | 元湯前 | 8:45 | 公民館前 | | 8:35 |
| 谷口 | 公民館前 | 8:50 | | | |
| 影石 | 中学校前 | 8:55 | | | |

お問合せ：西粟倉村保健福祉課 79-2233

患者等搬送事業乗務員基礎講習の開催について

この講習は、救急車を利用するほど緊急を要していないが、自分一人や家族だけでは社会福祉施設への送迎及び病院へ通院、入退院、転院等ができない患者を、車いすやストレッチャーを用いた車両で患者に移動手段を提供する業務に初めて携わる方の講習です。講習で、基準に達した方には「患者等搬送乗務員適任証」が交付されます。

| | | |
|-------------|---|--------------------|
| 講習日 | 限定なし | 車いす限定 |
| | 10月25日～10月27日(3日間) | 10月28日～10月29日(2日間) |
| 講習時間 | 9:00～17:00 | |
| 対象者 | 1) 次のいずれかの国土交通大臣の許可証または免許状若しくは登録証を取得している事業所に勤務されている方 ① 一般貸切旅客自動車運送事業 ② 一般乗用旅客自動車運送事業 ③ 特定旅客自動車運送事業 ④ 自家用有償旅客運送 2) 美作市、西粟倉村に居住または勤務されている方 | |
| 申込方法 | 募集期間中に消防署へ電話にて申し込んで下さい。 | |
| 募集期間 | 10月1日～10月20日 ※募集人員10人程度 | |
| 講習会場 | 美作市消防本部 | |
| 講習の注意点 | 講習費用は無料です。 講習には指定するテキストが必要です。各自ご用意下さい。 「患者等搬送乗務員 基礎講習テキスト」東京法令出版 | |
| 申し込み及び問い合わせ | 美作市消防署警防課救急係 ☎ 72-2603 | |

お米の食味分析計の利用受付を開始しました！

今年も食味分析計を役場に設置しました。食味分析計は、お米の水分やタンパク質、アミロースの成分値を分析し、おいしさを点数化する機械です。

お米の作付方法や場所、天候によっても成分値が変わります。昨年の西粟倉村産のお米の平均点は約80.9点でした。今年もおいしいお米ができていないか分析してみたいかをご紹介します。

設置期間 10月31日まで 午前8時30分～午後5時

使用料金 ①住民の方、もしくは村内農地がある方 1測定あたり 200円
②それ以外の方 1測定あたり 1,000円

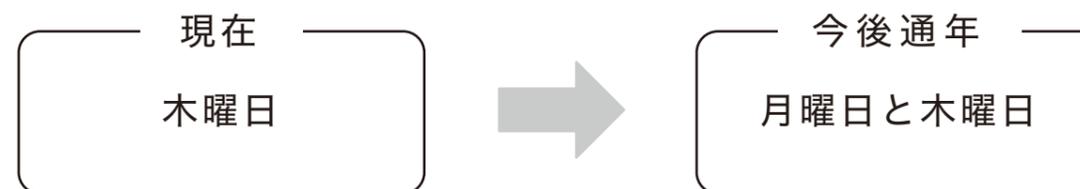
持参物 計測したいお米(玄米・白米)

○ 利用上の注意とお願い：

1. 食味分析計を利用される前に産業観光課で受付をお願いします。
2. 村産米の食味値を調査するために、検査結果の提供にご協力下さい。
(協力は任意です)

お問合せ：西粟倉村産業観光課 79-2230

令和3年10月より 可燃ごみ収集が通年で週2回に変わります



詳しくは、9月号広報折込の令和3年度下半期版ごみ収集カレンダーをご覧ください。

西粟倉村産業観光課

秋の交通安全県民運動のお知らせ

『思いやり ゆとりは無事故へ つづく道』

9月21日(火)から9月30日(木)までの10日間、「令和3年秋の交通安全県民運動」が県下一斉に展開されます。また、9月30日(木)は「交通事故死ゼロを目指す日」です。ドライバーの方はもちろん、村民すべての方々が、交通事故を起こさない、また交通事故に遭わないよう安全な行動を心がけましょう。

■ カーブ手前で減速！

カーブでは、車が外に飛び出そうとする力が働くため、手前で十分減速しましょう。

■ 歩行者優先！

横断歩道は歩行者優先です。車で横断歩道を通るときは、横断しようとしている歩行者がいないか確認しましょう。

■ シートベルトは必ず着用！

「面倒」「近くに行く」という理由でシートベルトをしない人がいます。しかし、シートベルトを締めるのにかかる時間は、ほんのわずかです。あなたを守る命綱として、車に乗ったら必ずシートベルトを締めましょう。

西粟倉村総務企画課

おしえてねんきん

■ 国民年金保険料は納付期限までに納めましょう

毎月の保険料の納付期限は、「翌月の末日」です。保険料の納め忘れがあると、障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられない場合があります。

なお、所得が少ないなど保険料の納付が困難な場合は、保険料が免除・猶予される制度があります。また、新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少した場合、臨時特例措置も設けられていますので、役場の国民年金窓口へご相談ください。

■ 国民年金保険料の納付は口座振替がお得！

口座振替には、当月分保険料を当月末に振替納付することにより、月々50円割引される「早割制度」や、現金納付よりも割引額が多い「6カ月前納」、「1年度前納」、「2年度前納」もあり、大変お得です。

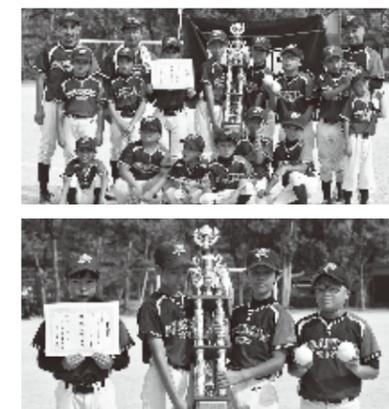
口座振替をご希望の方は、納付書または年金手帳、通帳、金融機関届出印を持参のうえ、ご希望の金融機関または年金事務所へお申し出ください。

※詳しくは、津山年金事務所(電話0868-31-2360)までお問い合わせください。

西粟倉スポーツ少年団ソフトボール部活動報告

2021年8月8日(日)に開催されました「すえ木工杯」にて第3位という好成績を収めることができました！快晴の猛暑の中、子供達が本当によく頑張り、とても大きなトロフィーと賞状を受け取ることが出来ました。そして、前日の7日には小規模ではありますが交流戦にて優勝をすることも出来ました。

コロナ禍で試合中止が続いていますが、次の勝利を目指してまだまだ頑張っていきますので、みなさんぜひ応援をよろしくお願いします！



俳句

あわくら俳句教室 八月句会

兼題「初秋 盆 自由題」

大空をすいすいと飛ぶつばくらめ

床の間に野の花活けて秋来る

豊かなる寺の大屋根いわし雲

訪れる人なき墓に葛の花

選者 乾 北星

横江 美栄子

建元 照子

小坂 康子

小椋 仁美

選者吟

終の地と

なる産土の

涼新た

○次回は九月十八日(土) 毎月第三土曜日の午後一時三〇分から あわくら会館で活動しています。 丁寧にご案内しますので、 初心者の方もぜひご参加下さい。

川柳

粟の実川柳社 令和三年八月句会から

「合図」

手を挙げて心通じる郷に住む

井上 吉男

「長生き」

長生きをしたくて出来ぬ友もいる

西本 栄子

「ゆつくり」

ゆつくりの生活に根付く穏やかさ

熊見 まちこ

「自由吟」

ゆつくりと話し口調によく解る

西本 栄子

又来たと愚痴をはき出す親もない

河野 孝子

黄泉の道妻が待ってるかも知れぬ

清水 早苗

原爆の日ただただ平和に手を合わす

小林 妻子

「自由吟」吉男選

国里 和夫

「どっさり」照子選

「ぎりぎり」妻子選

「うっかり」早苗選

○令和三年九月句会のご案内 九月十三日(月)午後一時三十分から 『よしみち』に於いて開催します。

人の動き

令和3年8月1日現在の動き

- 人口 1,412人 (-1) ●男 658人 (-3)
- 世帯 607戸 (-1) ●女 754人 (2)

| 7月中の異動 | |
|--------|----|
| 出生 | 3人 |
| 死亡 | 1人 |
| 転入 | 2人 |
| 転出 | 5人 |

■お誕生おめでとう

おおがみ しょうま
 大上 昇馬ちゃん お父さん 隼人さん 小林 祐太 様 (猪之部)
 7月30日生まれ(塩谷) お母さん 瞳さん (元山) 紗希 様 (猪之部)

■幸せ多い人生を

入札情報

| | 建設課 | | 産業観光課 |
|----------|------------------------|---------------------|--------------------|
| 事業名 | 令和3年度村道橋梁点検業務委託 | 令和3年度村道橋梁補修調査設計業務委託 | 令和3年度貯木場拡張工事測量設計業務 |
| 施工場所 | 影石・長尾 | 長尾・筏津 | 長尾 |
| 落札業者名 | (株)浪速技研 コンサルタント中国支店 | (株)大成コンサルタント | (株)大成コンサルタント |
| 契約金額(税込) | 3,410,000円 | 13,530,000円 | 2,530,000円 |

[お知らせ]

「広報にしあわくら」を長年ご愛読いただいている方をはじめ、多数の方から綴り用の穴を復活してほしいという声をいただきました。編集の都合上10月号より穴あけを再開いたします。

こんなことを特集してほしい、この説明を詳しくしてほしい等、来月からもより多くのご意見・ご希望を心よりお待ちしております。

[投稿方法]

- ・PCから→「西栗倉村役場」で検索しアクセス→画面右上「お問い合わせ」→「村民掲示板」へ
- ・スマホから→右のQRコードを読み取っていただき、申請ページから投稿
- ・投稿用紙を投函→あわくら会館内に設置してある掲示板用紙を投稿箱へ



やりたいことやイベント情報を発信したい！
 協力者募集！などの声を大募集＆発信中！

村民掲示板

留意事項

毎月広報係が内容を精査し、掲載の可否を決定します。
 事業性のある広告は一般チラシとして有料で折り込みを受け付けています。

自分にできるボランティア!!

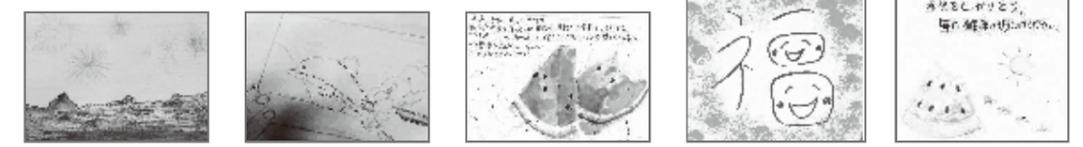
新型コロナウイルス感染症の影響で、人との交流ができない日々が続いています。みんなの力でたくさんの方を元気にしてみませんか?と呼びかけをしたら多くの子供たちが参加をしてくれました。

配食サービスを利用されている方に、笑顔とお手紙を届けました。コロナ禍で人と会う機会が減っているので、とても喜ばれました。

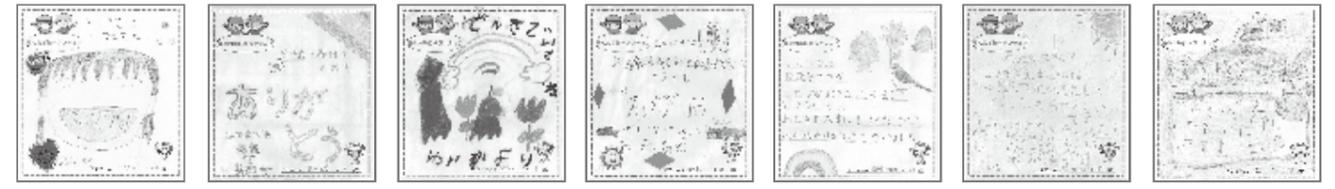


(2021 夏ボラ・配食ボランティア)

ゆうゆうハウス・ひだまりの利用者さんに、暑中・残暑見舞いが届きました。あたたかい気持ちがいっぱい詰まったお手紙に皆さん、喜ばれていました。



西栗倉小学校の1年生から6年生の生徒さんからもお手紙が届いています！利用者さんの顔も自然と笑顔になっています。



村老連杯ゲートボール大会

8月25日(水) 新型コロナウイルス感染予防対策をして令和3年度村老連杯ゲートボール大会を開催しました。今回も老人クラブ連合会から1チーム参加して、6チームで試合を行いました。白熱した試合が繰り広げられました。

優勝 長尾チーム

準優勝 筏津チーム

第3位 チーム・グリーン



ゲートボールは、健康の保持増進、相互のふれあいと交流ができるスポーツです。誰でもできますので興味のある方はゲートボール協会までお問い合わせ下さい。 <お問合せ> ゲートボール協会会長 金田 健治



あわくら大学7月講座 ～パラリンピックスポーツの楽しみ方～

7月16日(金)あわくら会館百森ひろばにて、7月講座が行われました。東京2020パラリンピック競技大会を楽しむために、岡山県福祉相談センターや保健福祉課の職員より競技についてのお話をいただき、ポッチャと車いすを体験しました。

ポッチャは初めてとは思えない白熱したチーム戦となりました。実際に競技用の車椅子に乗せていただき、回転の速さやスピードの出し方等を体感することができました。



| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|---------------------------|------|--------------------------------------|--|----------------------------------|---------------------------------------|
| | | 9/7 | 8 ＜会館イベント＞ 頭イキイキ音読教室 (P15) | 9 可燃ごみ | 10 かん類 | 11 ＜会館イベント＞ 朝の写経 9:00-10:00 |
| 12 | 13 可燃ごみ | 14 | 15 すくすく相談 10:00～12:00 Banbi | 16 可燃ごみ | 17 資源ごみ あわくら大学 10:00～12:00 | 18 ＜会館イベント＞ あわくら俳句教室 (P15) |
| 19 | 20 敬老の日 可燃ごみ 図書館休館日 | 21 | 22 | 23 秋分の日 可燃ごみ 図書館休館日 スポーツ・レク祭り 9:00～11:30 小学校体育館 | 24 びん類 | 25 ＜会館イベント＞ 麴と酒粕を使いこなす (P14) |
| 26 高齢者福祉大会 10:00～12:00 小学校体育館 ＜会館イベント＞ ちよきちよきの会(P15) | 27 可燃ごみ 図書館休館日 | 28 | 29 | 30 可燃ごみ 納 国民健康保険税 9 月期 固定資産税第3期 | 10/1 資源ごみ | 2 |
| 3 | 4 可燃ごみ | 5 古紙 | 6 | 7 可燃ごみ | 8 かん類 | 9 |